



第43号

発行日

2015年11月15日
《隔月15日発行》

石産協通信

sekisankyo tsuushin

石を愛するコミュニティ



一般社団法人

日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681
http://www.japan-stone.org/
企画・編集・発行:広報委員会

次期会長候補者 射場一之氏(現・会長) 理事会で承認

次期はミッションとして下記の3つを掲げます。

1. お墓をもう一度、人が欲しがらるものにする。
2. 石という素材の持つ魅力・多様性・可能性を発信する。
3. 共通の価値観と信頼関係で結ばれたコミュニティづくりに全力投球する。



私は、「お墓を売る」「お墓を建てる」ということは、「未来を売る」ということだと考えています。どんな未来か——それは、心豊かな家族の未来です。

「子どもに迷惑をかけたくないから墓じまいをする」という声を聞くことが本当に多くなってきました。しかし、先祖から受け継いだお墓を子孫に引き継ぐことが、お墓を建ててそれを子孫に残すことが、はたして「迷惑」なことなのでしょうか。負担を強いることになるのでしょうか。私は、負担の軽減と引き換えに大切なものが失われていっているような気がしてなりません。お墓参りという習慣の根ざした暮らしの中で、子どもたちの心には、お墓とともに人間としての原点やあり方が刻まれるはずで、今こそ「お墓を持つことが、人生にどれだけ素晴らしい瞬間をもたらすのか」ということを発信し、もう一度、お墓を人が欲しがらるものにしてゆかねばならない時です。そのために、消費者に媚びず、時代のうねりに動ぜず、凛として、お墓参りという習慣のある暮らしの豊かさと、石という素材の持つ魅力・多様性・可能性を発信してまいります。

そして、多様な個性を持った会員が個性の違いに反発しあうのではなく互いに認めあう会風をつくり、石産協を皆が個性を活かして活躍できるコミュニティにしてゆきたいと考えています。

業界の存続と健全さを犠牲にして、目先の利益を手にする事真の利益はありません。

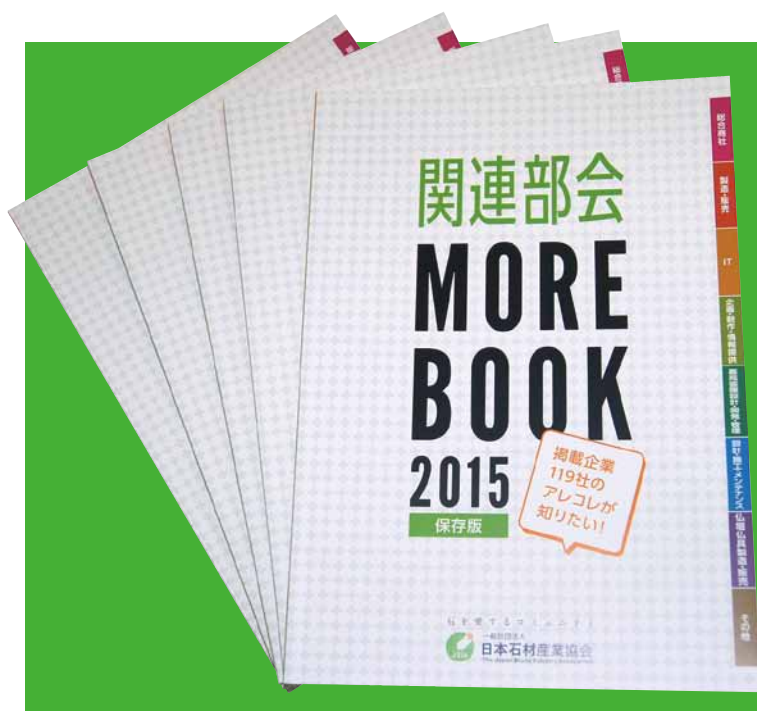
「現在」は過去からの「授かりもの」であり未来からの「預かりもの」です。「お墓」を次代に残すために、石材業界を次代に残すために、皆さんのお力をお貸しください。どうかよろしく願いいたします。

関連部会事業 「MORE BOOK 2015」 が完成

関連部会に所属する会員を紹介する企業紹介カタログが10月10日に完成し、皆様方にお届けすることができました。これもひとえに本誌発刊にあたりご尽力いただきました皆さまのおかげと感謝申し上げます。

関連部会といたしましては、皆様方にこの冊子を通じて新たな付加価値創造、取引先や商品を探す際の有益な情報源の一つとして有効活用いただければ幸いです。

今後は、この冊子を単なる企業の紹介や宣伝だけに留めることなく、ひとつのきっかけとして、これからの石材業界の飛躍と発展へとつなげて行きたいと考えています。[関連部会長 竹ノ内 壮太郎]



石工男子
ishiku
49Dc

第2弾

石工男子プロジェクト、進行中!!

たくさんのエントリーありがとうございます! 選抜エントリーの一部をご紹介します!



そして、石工男子専用Facebookページも開設しました!!!!
<https://www.facebook.com/ikdjsia>

ぜひ皆さまの“いいね!”と投稿シェアをお願いいたします。
こちらは、一般向け協会HP“お墓の窓口”にリンクしています。

広報担当者
よりコメント

たくさんのエントリーありがとうございます! これより協会内やSNS、各誌媒体などでリリースを進めてまいります。石工の魂の仕事
をどんどん発信し、より広く多くの方に、石工のカッコよさを知ってもらいましょう!

求む! 漢(おとこ)の「手」! 石に刻むは その魂

さて今回の新エントリー企画は……「石工の手」! 顔出しはまだ恥ずかしいし、、、というアナタ! 石と触れて、叩いて、は
つって、磨いてきたその手を。その石工魂の「手」の写真をぜひエントリーください! 主な作業内容もお忘れなく☆
エントリーは今すぐoffice@japan-stone.orgへ!

石の町『真壁』で、石材加工や 石材アートを学ぼう!

〈茨城県立真壁高等学校が全国から生徒を募集〉

石の町真壁で知られる茨城県桜川市真壁町。市内にある県立真壁高等学校の環境緑地科には全国で唯一「石材加工」を学べるコースがあります。来春(平成28年度)からは県内に限らず石材や加工技術に興味を持ち、目的意識の高い生徒を全国から募集します。

このコースでは社会人講師で世界的にも有名な浅賀正治氏をはじめ、真壁石燈籠の伝統工芸士、真壁石工技能士会が直接指導をし、採掘場見学や工場見学など、石材産地の環境が生かされた、実技を伴うカリキュラムが整備されています。また、在学中に取得可能な資格は、測量士補・技能検定3級造園・フォークリフト技能・小型移動式クレーン・玉掛け・天井クレーン・ガス溶接技能・アーク溶接・小型車両系建設機械など、技術を次世代につなげる取り組みに積極的に協力しています。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。[茨城県支部 坂口 登]



お問合せ先

茨城県立真壁高等学校 (Tel.0296-55-3715)
<http://www.makabe-h.ibk.ed.jp/>
 茨城県教育委員会 高校教育改革推進室 (Tel.029-301-5251)
<http://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/index.html>



石材科社会人講師
 石彫家 浅賀正治 (茨城県支部)
 1985年 第7回「ブルガリア・ガプロヴォ国際ビエンナーレ」に出展、金賞受賞。1986年 東京都品川区「非核平和都市品川宣言」1周年記念モニュメント「平和の誓い」を制作。1987年 第8回「ブルガリア・ガプロヴォ国際ビエンナーレ」に出展、入選。

新入会員紹介

会員数:1279名
 (2015年10月20日現在)

宮城県



㈱伊藤利石材
 会員代表:伊藤利市
 設立:昭和38年12月
 業種:墓石・加工

愛知県



株式会社 傑石彩
 会員代表:濱本勝之
 設立:平成18年10月
 業種:輸入

滋賀県



平出石材工業㈱
 会員代表:平出直厚
 設立:昭和29年10月
 業種:建築・墓石

事業案内 2015-2016 11月~1月

石産協の行事はgoogleカレンダーにて公開しています。支部の活動などもご覧いただけますので是非ご活用ください。URLは石産協ホームページの最新情報からご確認いただけます。

12月9日(水) 東京ビッグサイト
第2回 常任理事会

1月26日(火) 東京都
第6回 正副会長会議

委員会・部会活動 11月~2月

12月8日(火)~10日(木)
 エンディング産業展
 東京ビッグサイト

12月8日(火)
 全国地区長会議
 東京ビッグサイト

12月8日(火)
 建築環境部会
 東京ビッグサイト

12月8日(火)
 輸入卸商部会
 東京ビッグサイト

12月10日(木)
 墓石部会
 東京ビッグサイト

12月10日(木)
 お墓ディレクター委員会
 事務局

12月16日(水)
 広報委員会
 事務局

1月27日(水)
 第12回お墓ディレクター検定試験
 全国7会場

お墓ディレクター
NEWS

第12回お墓ディレクター検定試験

全国7会場《札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡》
2016年1月27日(水)

今年度も引き続き、お墓ディレクター検定試験用テキスト「お墓の教科書」から主に出题され、例年通り「1級」、「2級」があります。1級の受検資格は実務経験3年以上です。

1級の試験内容は、正誤判定30題、多肢選択20題と記述式問題5題。2級は、正誤判定50題、多肢選択50題の予定です。

お墓ディレクター検定試験対策には、検定用テキスト「お墓の教科書」、試験対策の決定版「模擬問題集2014年版」「模擬問題集2015年版」が発売されています。参考資料の「日本人のお墓」「日本人のお墓第二集」も是非活用してください。

一般社団法人日本石材産業協会が認定するお墓ディレクター資格は、お墓に関わる方には是非取得していただきたい資格です。多くの皆さまのお申し込みをお待ちしています。[お墓ディレクター委員 谷合 正]



検定試験の様子

エンディング産業展に後援・出展

2015年12月8日(火)～10日(木) 東京ビッグサイト

①射場会長によるセミナーが開催されます。

テーマ『今、「選ばれる」会社になるために必要な取り組みとは』

◎開催日/12月8日(火)11:00～12:30 ◎開催場所/会場B【B-1】

②石産協ブースでは3月に上野公園で開催された『NIPPON石博』より「石のサイエンス」と「ふるさとの石」をリメイクし、展示します。石博で人気を博した両展示を続けることで、来場者へ「石文化の啓発」をする場にしたいと考えています。

③エンディング産業展無料招待券を各社2部同封しています。追加希望の方は事務局までご連絡ください。

続報!
<http://ifcx.jp/>

■ 広報委員会よりお願い

当日のブーススタッフを募集しております！特に東京や神奈川、千葉など首都圏の会員はぜひともスタッフとしてお手伝いいただけませんか。来場者の生の声を聴くことができるチャンスです。お問合せは事務局まで、ご協力お願いいたします！！

社会調査委員会

委員長 柴田 清

社会調査委員会は前身を「消費者ニーズ対策委員会」と称し、一般消費者＝世間一般が墓石・お墓を始めとした石材産業に対して抱えている問題・要望を調査し、業界団体として対策対応する為の委員会でした。現在もその観点から「お墓なんでも相談室」を担当し、「石材産地証明書」の管理に当たっております。

今後も変化する日本社会を定点観測しながら、情報を調査分析し、会員と社会に有益な活動をしていく所存です。また、現在は少数精鋭で活動しておりますが、価値観の多様化に対応すべく、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



輸入卸商部会

部会長 望月秀康

輸入卸商部会は石の輸入、卸売業を営む業者で形成されています。主な活動内容は年に6回の部会で、その中での交流を情報源として楽しみにされている方も沢山おります。また部会内での交流から派生し参加企業同士のコラボレーションも盛んに行われております。当部会から生まれた主な事業は「日中石材交流会」や「業界向け研修DVD」です。特に日中石材交流会は石材業界の皆さまにとっての貴重な情報収集の場です。今後も質の高い最新情報を皆さまに提供できるよう意義のある活動をして参りたいと思います。多くの皆さまの気軽なご参加をお待ち申し上げます。



次期役員改選について

2015年10月20日に行われた第2回理事会において、次年度会長候補者は射場一之氏(現・会長)に承認されました。これを受け会員の皆さまには次期役員改選のため、委員会、部会、支部臨時総会を開催し、各理事を推薦いただきます。詳細は委員長、部会長、地区長、支部長へ通達しておりますのでご不明な点は所属へご確認ください。日本石材産業協会のより良い発展のため、会員一人ひとりの参加が必要です。迅速な会議の運営にご協力をお願いいたします。

【事務局】